

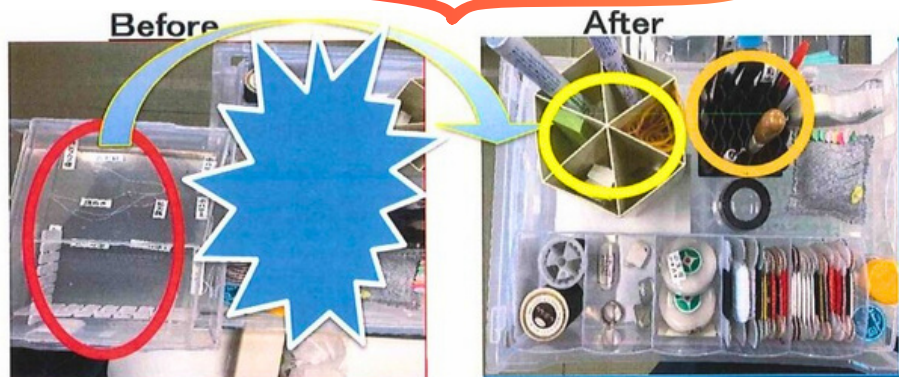
<業務改善>今月の最優秀賞はこちら！

細かい道具はサイズに合った収納場所を

改善提案実行者

加工部の手塚さん

おめでとうございます！



加工部は針や糸などの細かい道具が多く、定位置や名前の表記をしてもごちゃごちゃ感がありました。時にはケースの中に細い針を落としてしまうこともあったそうです🙄
そこで、大きなケースの中に細かく仕切りを作り、道具それぞれのサイズ感に合う所に収納しました。見た目がすごくスッキリしたと思います！

また、回転式の収納ケースを使った事により、どの方向からも簡単に取ったり戻したりが出来るようになりました✨

2026年度猪井 催事スケジュール

- ・5月7日～8日 東京移動市
- ・7月上旬 コスモス会
- ・8月2日～4日 花火ツアー
- ・9月19日～20日 秋の仲裳苑
- ・1月23日～24日 新潟伸裳苑
- ・3月上旬 雪晒しツアー
- ・3月中旬 決算市

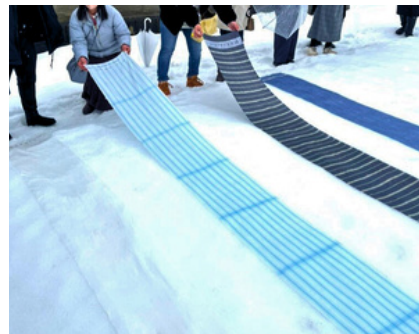
※スケジュールは変更になる可能性がございます。

<催事のお礼>

雪晒しツアー：今年も無事開催できました

このたびは雪晒しツアーにご参加いただき、誠にありがとうございました❄️🏠

当日は県外からお越しくださったお客様もいらっしやり、遠方よりご参加いただけたこと、心より感謝申し上げます✨



雪晒しの体験や工房見学では、「なかなか経験できない事ばかり、参加してよかった！」「感動しました。やはり作り手の工程を見ると大変さが伝わります。」といった嬉しいお声もいただき、スタッフ一同大変励みになりました😊

これからも、ものづくりの魅力を間近で感じていただける企画をお届けしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします🌸



決算市：今年度もありがとうございました！😊

今年度最後のイベント決算市を無事開催することが出来ました！

お越しいただきました皆さま、誠にありがとうございました😊

お得なお買い物は出来ましたでしょうか？

猪井も頑張らせていただきました💪

来年度のイベントでも皆さまにお会いできることを楽しみにしております！

4月猪井通信

新潟県長岡市柏町2-6-7
0258-32-4927
株式会社猪井

<猪井はてな？>

にじみやひび割れも魅力の一つです



ろうけつ染めという技法をご存知でしょうか？
熱で溶かした蠟(ろう)を布に塗り、蠟が染料をはじく性質を利用し模様を描く伝統的な染色技法です。この技法はシルクロードを通じて伝わって来たと言われています。

異国で生まれた技法ですが、こうして日本に根付いたろうけつ染めはとても歴史が深いものなんです。写真をご覧くださいと、赤いシール(印)の近くにあるシミのようなものが見えると思います。一見すると「シミが付いている！」と思ってしまうかもしれませんが、ご安心ください。実はろうけつ染めだからできる偶然が生み出したもの！染料のたまり具合でこのようなにじみの跡のようなものができるんです。

このように特殊な染色技法だからこそ生まれるにじみは世界に同じ物が無いという証でもあります。これも模様の一つだと思っていただくとさらに愛着が出てくるのではないのでしょうか？

また、このろうけつ染めを販売される場合は、このようなにじみや同じく偶然生まれるひび割れも特徴の一つだにご説明いただくと、ご購入されるお客様もご安心いただけると思います。ぜひ参考にしていただけると嬉しいです。

※あくまで猪井の観点ですので、他社様と認識が違う場合がございます。

<間違えたらこっそり復習？>

着物屋さんの知識テスト

第1問

第1問 紋について、次の中から正しい読み方ものを選びなさい。

- A. 日向紋(ひゅうがもん)
- B. 陰紋(いんもん)
- C. 菅繡陰紋(かんしゅうかげもん)
- D. 中陰紋(ちゅうかげもん)

第2問

種類の違う色はどれですか、次の中から選びなさい。

- A. 刈安色 B. 木賊色
- C. 山吹色 D. 黄蘗染色

第3問

献上柄とよばれる特徴ある柄の織物は、どれか次の中から選びなさい。

- A. ミンサー織 B. 首里織
- C. 博多織 D. 西陣織



答え

